様式第１号（規則第２条関係）

登録申請書

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）姫路市長申請者　住所（主たる事務所の所在地）　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例第３条第１項の規定により、次の建築物を保存建築物として登録することを申請します。 |
| １　対象建築物の名称 |  |
| ２　敷地（対象建築物を移築する場合にあっては、移築後の敷地。以下同じ。）の所在及び地番 | 姫路市 |
| ３　敷地の所有権を有する者の住所及び氏名 | 住所 |
| 氏名電話番号 |
| 住所 |
| 氏名電話番号 |
| ４　敷地の借地権を有する者の住所及び氏名 | 住所 |
| 氏名電話番号 |
| 住所 |
| 氏名電話番号 |
| ※受付欄 | ※消防関係意見聴取欄 | ※登録番号欄 |
|  |  | 年　　月　　日 |
| 第　　　　　　　号 |
| 係員 |

備考

１　※印の欄は、記入しないでください。

２　記入欄が不足する場合は、別紙に必要な事項を記入して添付してください。

様式第２号（規則第３条関係）

保存活用計画書

（第１面）

|  |  |
| --- | --- |
| １　対象建築物の名称 |  |
| ２　対象建築物の所有者 | 住所（主たる事務所の所在地） |
| 氏名（名称及び代表者の氏名）電話番号 |
| ３　増築等の工事の種別 | □増築　　□改築　　□移築　　□移転□修繕　　□模様替　□用途の変更 |
| ４　敷地の概要 | 所在及び地番 | 姫路市 |
| 用途地域 |  |
| 防火地域 | □防火地域　□準防火地域　□指定なし |
| その他の地域地区 |  |
| 指定建蔽率 | ％ | 指定容積率 | ％ |
| 敷地面積 | ㎡ | 建築物の数 | 棟 |
| 前面道路 | 幅員　　　　　ｍ　　　接道長　　　　　ｍ |
| ５　建築物の概要 | 主要用途 |  |
| 最高の高さ | ｍ | 最高の軒の高さ | ｍ |
| 建築面積 | ㎡ | 建蔽率 | ％ |
| 延べ面積 | ㎡ | 容積率 | ％ |
| 階別 | 階 | 階 | 階 | 合　計 |
| 申請に係る建築物 | 用途 |  |  |  |  |
| 構造 |  |  |  |  |
| 延べ面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 申請に係る建築物 | 用途 |  |  |  |  |
| 構造 |  |  |  |  |
| 延べ面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| その他の建築物 | 用途 |  |  |  |  |
| 構造 |  |  |  |  |
| 延べ面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| その他の建築物 | 用途 |  |  |  |  |
| 構造 |  |  |  |  |
| 延べ面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |

（第２面）

|  |  |
| --- | --- |
| ６　増築等の工事の内容 |  |
| ７　安全性に関する事項 | 構造上の安全性 |  |
| 防火上の安全性 |  |
| ８　維持管理に関する事項 | 調査の項目、概要 |  |
| 報告の方法、時期 |  |
| ９　敷地の周辺の環境の保全を図るために必要と認める事項 |  |
| １０　設計者 | 住所 |
| 氏名電話番号 | 資格建築士登録第　　　　　号 |
| 建築士事務所名電話番号 | 登録建築士事務所知事登録第　　　　　号 |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　記入欄が不足する場合は、別紙に必要な事項を記入して添付してください。

３　６欄、７欄、８欄及び９欄は、できるだけ具体的に記入してください。

４　「増築等」とは、建築物の増築、改築、移築、移転、修繕、模様替又は用途の変更をいいます。

様式第３号（規則第３条関係）

保存活用計画概要書

（第１面）

|  |  |
| --- | --- |
| １　対象建築物の名称 |  |
| ２　対象建築物の所有者 | 住所（主たる事務所の所在地） |
| 氏名（名称及び代表者の氏名）電話番号 |
| ３　保存管理責任者 | 住所 |
| 氏名 |
| ４　増築等の工事の種別 | □増築　　□改築　　□移築　　□移転□修繕　　□模様替　□用途の変更 |
| ５　敷地の概要 | 所在及び地番 | 姫路市 |
| 用途地域 |  |
| 防火地域 | □防火地域　□準防火地域　□指定なし |
| その他の地域地区 |  |
| 指定建蔽率 | ％ | 指定容積率 | ％ |
| 敷地面積 | ㎡ | 建築物の数 | 棟 |
| ６　建築物の概要 | 建築物の番号 |  |  |  |  |
| 建築物別の用途 |  |  |  |  |
| 建築物の高さ等 | 最高の高さ | ｍ | ｍ | ｍ | ｍ |
| 階数 | 地上　　階地下　　階 | 地上　　階地下　　階 | 地上　　階地下　　階 | 地上　　階地下　　階 |
| 構造 |  |  |  |  |
| 建築面積 | 建築物別 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 合計 | ㎡ | 建蔽率 | ％ |
| 延べ面積 | 建築物別 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 合計 | ㎡（容積対象　　　　　㎡） | 容積率 | ％ |
| ※登録の年月日及び番号 | 年　　　月　　　日　第　　　　　　号 |
| ※変更登録の年月日及び番号 | 年　　　月　　　日　第　　　　　　号 |

（第２面）

許可の履歴

|  |  |
| --- | --- |
| １　許可年月日及び番号 | 年　　月　　日　第　　　　　　号 |
| ２　建築主 | 住所 |
| 氏名電話番号 |
| ３　設計者 | 住所 |
| 氏名電話番号 | 資格建築士登録第　　　　　号 |
| 建築士事務所名電話番号 | 登録建築士事務所知事登録第　　　　　号 |
| ４　工事監理者 | 住所 |
| 氏名電話番号 | 資格建築士登録第　　　　　号 |
| 建築士事務所名電話番号 | 登録建築士事務所知事登録第　　　　　号 |
| ５　工事施工者 | 住所 |
| 氏名電話番号 |
| □国土交通大臣　□　　　知事　許可　第　　　　　　号 |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　建築物の番号欄は、敷地内の建築物ごとに通し番号を記入してください。

（第３面）

付近見取図

配置図

備考

１　付近見取図には、方位、道路及び目標となる地物を明示してください。

２　配置図には、縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における建築物の位置、申請に係る建築物と他の建築物との別並びに敷地に接する道路の位置及び幅員を明示してください。

様式第４号（規則第４条、第６条関係）

登録通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

様

姫路市長　　　　　　　　　　㊞

登録申請書

下記による　　　　　　　　　及び添付図書に記載の計画について、姫路市歴史的建築物の保存

変更登録申請書

第４条第１項の規定による登録

及び活用に関する条例　　　　　　　　　　　　　　　　をしたので、同条例第４条第２項の規定

第５条第３項の変更登録

（同条例第５条第４項において読み替えて準用する場合を含む。）により、通知します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 保存建築物の名称 |  |
| 敷地の位置 | 姫路市 |
| 登録の年月日及び番号 | 年　　月　　日　　第　　　　　号 |
| 変更登録の年月日及び番号 | 年　　月　　日　　第　　　　　号 |
| 申請年月日 | 年　　月　　日 |
| 建築物又はその部分の概要 |  |

注　この通知書は、大切に保存しておいてください。

様式第５号（規則第４条、第６条関係）

登録しない旨の通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

様

姫路市長　　　　　　　　　　㊞

登録申請書

下記による　　　　　　　　　及び添付図書に記載の計画について、姫路市歴史的建築物の保存

変更登録申請書

第４条第１項の規定による登録

及び活用に関する条例　　　　　　　　　　　　　　　　をしないので、下記のとおり通知します。

第５条第３項の変更登録

記

|  |  |
| --- | --- |
| 保存建築物の名称 |  |
| 敷地の位置 | 姫路市 |
| 申請年月日 | 年　　月　　日 |
| 建築物又はその部分の概要 |  |
| 登録しないこととした理由 |  |

（教示）

１　この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３箇月以内に、姫路市長に対して審査請求をすることができます。

２　この処分については、上記１の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して６箇月以内に、姫路市を被告として（訴訟において姫路市を代表する者は姫路市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記１の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に提起することができます。

３　上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。

４　正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

様式第６号（規則第６条関係）

変更登録申請書

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）姫路市長申請者　住所（主たる事務所の所在地）　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例第５条第１項の規定により、次の保存建築物に係る変更登録を申請します。 |
| １　保存建築物の名称 |  |
| ２　敷地の所在及び地番 | 姫路市 |
| ３　敷地の所有権を有する者の住所及び氏名 | 住所 |
| 氏名電話番号 |
| 住所 |
| 氏名電話番号 |
| ４　敷地の借地権を有する者の住所及び氏名 | 住所 |
| 氏名電話番号 |
| 住所 |
| 氏名電話番号 |
| ※受付欄 | ※消防関係意見聴取欄 | ※登録番号欄 |
|  |  | 年　　月　　日 |
| 第　　　　　　号 |
| 係員 |

備考

１　※印の欄は、記入しないでください。

２　記入欄が不足する場合は、別紙に必要な事項を記入して添付してください。

様式第７号（規則第８条関係）

登録抹消通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

様

姫路市長　　　　　　　　　　㊞

年　　月　　日で登録された保存建築物について、下記の理由により登録を抹消しましたので、姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例第６条第３項の規定により通知します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 保存建築物の名称 |  |
| 敷地の位置 | 姫路市 |
| 建築物又はその部分の概要 |  |
| 登録を抹消した理由 |  |

（教示）

１　この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３箇月以内に、姫路市長に対して審査請求をすることができます。

２　この処分については、上記１の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して６箇月以内に、姫路市を被告として（訴訟において姫路市を代表する者は姫路市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記１の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に提起することができます。

３　上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。

４　正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

様式第８号（規則第９条関係）

現状変更許可申請書

（第１面）

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）姫路市長申請者　住所（主たる事務所の所在地）　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例第７条第１項の規定により、次の保存建築物に係る現状変更の許可を申請します。 |
| １　保存建築物の名称 |  |
| ２　登録年月日及び番号 | 年　　月　　日　第　　　　　号 |
| ３　保存建築物の所有者 | 住所（主たる事務所の所在地） |
| 氏名（名称及び代表者の氏名）電話番号 |
| ４　設計者 | 住所 |
| 氏名電話番号 | 資格建築士登録第　　　　　号 |
| 建築士事務所名電話番号 | 登録建築士事務所知事登録第　　　　　号 |
| ５　工事監理者 | 住所 |
| 氏名電話番号 | 資格建築士登録第　　　　　号 |
| 建築士事務所名電話番号 | 登録建築士事務所知事登録第　　　　　号 |
| ６　工事施工者 | 住所 |
| 氏名電話番号 |
| □国土交通大臣　□　　　知事　許可　第　　　　　号 |
| ※受付欄 | ※消防関係同意欄 | ※許可番号欄 |
|  |  | 年　　月　　日 |
| 第　　　　　　号 |
| 係員 |

（第２面）

|  |  |
| --- | --- |
| ７　敷地に所在及び地番 | 姫路市 |
| ８　敷地面積 | ㎡ |
| ９　現状変更の行為の種類 | □増築　　□改築　　□移築　　□移転□修繕　　□模様替　□用途変更　□その他（　　　　　　　　） |
| １０ | 最高の高さ | ｍ | 最高の軒の高さ | ｍ |
| 建築面積 | ㎡ | 建蔽率 | ％ |
| 建築物に関する事項 | 延べ面積 | ㎡ | 容積率 | ％ |
| 構造 |  |
| 階別 | 階 | 階 | 階 | 階 |
| 延べ面積 | 申請部分 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 申請以外の部分 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 計 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| １１　工事着手予定年月日 | 年　　月　　日 |
| １２　工事完了予定年月日 | 年　　月　　日 |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　※印の欄は、記入しないでください。

３　記入欄が不足する場合は、別紙に必要な事項を記入して添付してください。

４　５欄及び６欄は、工事監理者及び工事施工者が未定である場合は、記入する必要はありません。

様式第９号（規則第９条関係）

許可通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

様

姫路市長　　　　　　　　　　㊞

|  |  |
| --- | --- |
| 保存建築物の名称 |  |
| 敷地の位置 | 姫路市 |
| 登録の年月日及び番号 | 年　　月　　日　　第　　　　　号 |
| 許可の申請年月日 | 年　　月　　日 |
| 許可の年月日及び番号 | 年　　月　　日　　第　　　　　号 |
| 主要用途 |  |
| 現状変更の行為の種類 | □増築　　□改築　　□移築　　□移転□修繕　　□模様替　□用途変更□その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 工事の具体的な内容 |  |
| 床面積 | 保存対象建築物 | その他の建築物 | 合計 |
| ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 建築物の構造等 |  | 保存対象建築物 | その他の建築物 |
| 構　　　造 | 造 | 造 |
| 階数 | 地　　上 |  |  |
| 地　　下 |  |  |

上記による現状変更許可申請書および添付図書に記載の計画について、下記の条件を付して姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例第７条第１項に規定する許可をしましたので通知します。

記

|  |
| --- |
| （条件） |

※注　この通知書は、大切に保管しておいてください。

（教示）

１　この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３箇月以内に、姫路市長に対して審査請求をすることができます。

２　この処分については、上記１の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して６箇月以内に、姫路市を被告として（訴訟において姫路市を代表する者は姫路市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記１の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に提起することができます。

３　上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。

４　正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

様式第１０号（規則第９条関係）

許可しない旨の通知書

第　　　　　号

年　　月　　日

様

姫路市長　　　　　　　　　　㊞

年　　月　　日で申請された登録申請について、下記の理由により、姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例第７条第１項に規定する許可をしないこととしましたので、通知します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 保存建築物の名称 |  |
| 敷地の位置 | 姫路市 |
| 建築物又はその部分の概要 |  |
| 許可しないこととした理由 |  |

（教示）

１　この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３箇月以内に、姫路市長に対して審査請求をすることができます。

２　この処分については、上記１の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して６箇月以内に、姫路市を被告として（訴訟において姫路市を代表する者は姫路市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記１の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に提起することができます。

３　上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。

４　正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

様式第１１号（規則第１０条関係）

建築主等の変更届

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）姫路市長申請者　住所（主たる事務所の所在地）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例施行規則第１０条の規定により、□建築主□工事監理者　の変更について届け出ます。□工事施工者 |
| １　保存建築物の名称 |  |
| ２　敷地の所在及び地番 | 姫路市 |
| ３　登録年月日及び番号 | 年　　月　　日　第　　　　　号 |
| ４　許可年月日及び番号 | 年　　月　　日　第　　　　　号 |
| ５　変更内容 | 変更前 |  |
| 変更後 |  |
| ６　変更理由 |  |
| ※受付欄 | ※特記事項 |
|  |  |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　※印の欄は、記入しないでください。

様式第１２号（規則第１２条関係）

登録等申請取下届

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）姫路市長申請者　住所（主たる事務所の所在地）　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□登録先に行った　□変更登録　　　　　の申請を取り下げたいので、姫路市歴史的建築物の保存□現状変更の許可及び活用に関する条例施行規則第１２条の規定により、次のとおり届け出ます。 |
| １　登録又は現状変更の許可申請受付年月日及び受付番号 |  |
| ２　敷地の所在及び地番 | 姫路市 |
| ３　建築物等の用途 |  |
| ４　取下げの理由 |  |
| ※受付欄 | ※特記事項 |
|  |  |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　※印の欄は、記入しないでください。

様式第１３号（規則第１３条関係）

登録等抹消申出書

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）姫路市長申請者　住所（主たる事務所の所在地）　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□登録先に行った　□変更登録　　　　　の抹消を求めるので、姫路市歴史的建築物の保存及び□現状変更の許可活用に関する条例施行規則第１３条の規定により、次のとおり届け出ます。 |
| １　登録又は現状変更の許可申請受付年月日及び受付番号 |  |
| ２　敷地の所在及び地番 | 姫路市 |
| ３　建築物等の用途 |  |
| ４　抹消を求める理由 |  |
| ※受付欄 | ※特記事項 |
|  |  |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　※印の欄は、記入しないでください。

様式第１４号（規則第１４条関係）

工事完了届

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）姫路市長申請者　住所（主たる事務所の所在地）　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例第７条第１項本文の許可に係る工事が完了したので、同条例第８条第１項の規定により届け出ます。 |
| １　敷地の所在及び地番 | 姫路市 |
| ２　許可年月日及び番号 | 年　　月　　日　第　　　　　号 |
| ３　工事完了日 | 年　　月　　日 |
| ４　設計者 | 住所 |
| 氏名電話番号 | 資格建築士登録第　　　　　号 |
| 建築士事務所名電話番号 | 登録建築士事務所知事登録第　　　　　号 |
| ５　工事監理者 | 住所 |
| 氏名電話番号 | 資格建築士登録第　　　　　号 |
| 建築士事務所名電話番号 | 登録建築士事務所知事登録第　　　　　号 |
| ６　工事施工者 | 住所 |
| 氏名電話番号 |
| □国土交通大臣　□　　　知事　許可　第　　　　　号 |
| ※受付欄 | ※特記事項 |
|  |  |

様式第１５号（規則第１５条関係）

所有者等の変更等届

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）姫路市長申請者　住所（主たる事務所の所在地）　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□第２項姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例第９条□第４項の規定により、□第６項次のとおり届け出ます。 |
| １　保存建築物の名称 |  |
| ２　敷地の所在及び地番 | 姫路市 |
| ３　登録年月日及び番号 | 年　　月　　日　第　　　　　号 |
| ４　変更年月日 | 年　　月　　日 |
| ５　変更事項 | □選任□保存管理責任者　　□解任の□所有者　　　　　　□変更□氏名（名称）又は住所（所在地） |
| ６　変更内容 | 変更前 |  |
| 変更後 |  |
| ７　変更理由 |  |
| ※受付欄 | ※特記事項 |
|  |  |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　※印の欄は、記入しないでください。

３　７欄は、できるだけ具体的に記入してください。

様式第１６号（規則第１６条関係）

維持管理記録簿

（第１面）

年　　月　　日作成

|  |  |
| --- | --- |
| １　保存建築物の名称 |  |
| ２　敷地の所在及び地番 | 姫路市 |
| ３　登録年月日及び番号 | 年　　月　　日　第　　　　　号 |
| ４　敷地面積 | ㎡ |
| ５　保存建築物の概要 | 用途 |  | 構造 |  |
| 最高の高さ | ｍ | 最高の軒の高さ | ｍ |
| 建築面積 | ㎡ | 建蔽率 | ％ |
| 延べ面積 | ㎡ | 容積率 | ％ |
| 階別 | 階 | 階 | 階 | 合計 |
| 延べ面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| ６　調査を行った者 | 住所 |
| 氏名電話番号 | 資格建築士登録第　　　　　号 |
| 建築士事務所名電話番号 | 登録建築士事務所知事登録第　　　　　号 |
| ７　調査日 | 年　　月　　日 |
| ８　前回の調査日 | 年　　月　　日 |
| ※受付欄 | ※特記事項 |
|  |  |

（第２面）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ９　調査の結果 | 区分 | 調査項目 | 結　　果 | 指摘の概要 |
| 敷地 | 地盤 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 避難通路 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 建築物の外部 | 基礎 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 土台 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 外壁 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 軒裏 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 開口部 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 屋根 | 屋根ふき材 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 屋根下地 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 建築物の内部 | 柱 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 梁 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 壁 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 床 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 天井 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 継手・仕口 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 建築設備 | 給水設備 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 排水設備 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 電気設備 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 消火設備 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 避難経路 | 階段 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
| 廊下 | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
|  |  | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |
|  |  | □指摘なし　□指摘あり　□対象外 |  |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　※印の欄は、記入しないでください。

様式第１７号（条例第１８条関係）

|  |
| --- |
| 姫路市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例による許可済み |
| 許可の年月日及び番号 |  |
| 許可通知書の交付者 | 姫路市長 |
| 建築主の氏名 |  |
| 設計者の氏名 |  |
| 工事施工者の氏名 |  |
| 工事現場管理者の氏名 |  |
| 許可の概要 | □増築　□改築　□移築　□移転□修繕　□模様替　□用途変更□その他（　　　　　　　　　　　　） |

備考

１　該当する□にレ印を記入してください。

２　大きさは、縦25センチメートル以上、横35センチメートル以上とすること。